



木村さん、佐川砥部町長とアラスカの皆さん



氷のケーキにかぶりつくピース



パーティーも盛りあがりました



渡辺園長とパトリック園長

しよちゃんのお楽しみ日記 ③1

ピースさん十六歳おめでとうの巻

とべ動物園の人気者、ホツキョクグマ ピースが16歳の誕生日を迎えました。もう随分前になりますが、日本初人工保育のホツキョクグマとしてNHKの「人間ドキュメント」で放送されました。小っちゃな愛くるしいピースがミルクを飲んでいる姿やキーパーの高市敦広さんご家族との交流など覚えている皆さんもいらつしやると思います。

今年も十二月六日とべ動物園で来園者約四〇〇人が河原学園パティシエ専門学校の生徒がフルーツや野菜などで作った特製の氷のケーキでお祝いしました。

十年前に木村和代さんが「ピュア・ピア・ピース」の会(ピースのファンクラブ)を立ち上げました。高市さんはピースと初めてあったその瞬間「絶対育ててやるからな」と約束したそうです。そして毎朝、ピースの元気な顔を見る度に心の中で「神様ありがとうございます」無事を感じました。

ピースは「高市お母さん」のみに心を許しています。こんな信頼関係がホツキョクグマと人間の間に成り立つことに感動を押しさえきれなかったと木村さんは言っています。以後、今まで十年間、陰になり陽向になり、この会を支えてこられました。

今回も全国各地から約七〇名の方が出席され盛大にピースの誕生日をお祝いしました。又、「みかん一座が「和田重次郎物語」のアラスカ公演の際、ピースのぬいぐるみも同行しアラスカ動物園を訪問したご縁で園長さん一行三名がお祝いに駆けつけて下さいました。これから「とべ動物園」との交流もはじまります。

ピースにはとべ動物園の星としていつまでも元気でいて欲しいと願っています。



日本交通社代表取締役 中村剛志